

感染状況・医療提供体制の分析(12月15日時点)

【岡山県専門家有志】

(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 * ①～③は過去1週間合計		前回の数値 (12月8日時点)	現在の数値 (12月15日時点)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	①新規陽性者数	総数 (人口10万人当たり)	4人 (0.2人)	4人 (0.2人)	→	総括 コメント	レベル1. 感染者数は一定程度にとどまっている
		60歳以上 (総数に占める割合)	1人 (25%)	0人 (0%)	↘	新規陽性者は<u>人口10万人当たり0.2人</u>と少数だが、接触歴不明者も存在し、感染伝播は少ないながらも継続。 夜間停留人口は第四波直前と同程度まで増加。年末を迎えるにつれ、普段会わない人々との交流が増えるため、感染者数の動向に注視が必要。ワクチン2回接種完了者は県内で76%に達したが、ワクチン接種推進や接種完了後の感染対策など、現在の感染対策の継続が重要。	
	②圏域別 新規陽性者数	県南東部	4人	3人	↘		
		県南西部	0人	1人	↗		
		高梁・新見	0人	0人	→		
		真庭	0人	0人	→		
		津山・英田	0人	0人	→		
	市中潜在・ ③新規陽性者 における 接触歴不明者	数	2人	3人	↗		
		割合 (③/①)	50%	75%	↗		
医療提供体制	④入院患者数 (確保病床における入院割合)		4人 (1%)	4人 (1%)	→	総括 コメント	レベル1. 通常の体制で対応可能と思われる
	⑤宿泊療養者数		1人	4人	↗	入院患者数、宿泊・自宅療養者数とも大きな変化はない。通常医療は引き続き安定的に維持・提供できている。	
	⑥自宅療養者数		1人	1人	→		
	⑦重症者数		1人	1人	→		